

かさまつ

# 青少年育成町民会議だより



発行：笠松町青少年育成町民会議広報部会 事務局（笠松中央公民館内） 電話388-3231

## 「心温まる住みよいまち」を目指して

## 笠松中生徒会とのランチミーティングを開催しました

私たち青少年育成町民会議は、地域の大人と子どもが顔見知りになり、心のかようあいさつをすることが、青少年の健全育成の一助になると考えています。現在笠松中生徒会は、「笠松町あいさつ運動」を提唱し、積極的に活動をされています。その両者が「ランチミーティング」という形で、年1回皆さんと給食を共にし、屈託のない意見交流会をしています。



今年は、2月19日月曜日の昼に笠松中学校会議室で、生徒会役員や担当の先生が出席され開催しました。テーマは、「あいさつ運動を積極的に展開していくにはどうしたらいいか」「大人に協力してほしいこと」です。生徒さんからは、「思いやりの心をもって、主体的に動く笠中にしたい」「あいさつ運動でも小学生に負けない大きな声で参加し、校内でも活発にしたい」「生徒同士のかかわりを大切にすることで、思いやりの心を育みたい」「あいさつ運動が継続して行われることで、憧れの中学生の姿を見てもらうことができる」また、「私たち中学生が地域の一員として出来ることがあるはずなので、身近なことから全校に広めていき町全体に発信していきたい」など、皆さん熱い思いをお話いただきました。大人からは、「3つの小学校のあいさつ運動に参加しましたが、それぞれに特徴がある」「どの会場でも中学生のがんばりが伝わってきた」「小学校のあいさつ運動に参加して、中学生の元気なあいさつを見て、自分たちもがんばろうという気持ちになっている」などの意見がありました。

ランチミーティングに参加して、笠松中生徒会提唱の「笠松町あいさつ運動」の推進には、先生方のご協力なくして継続することはできないと感じました。生徒会の皆さんが、笠松町の一員として貢献したいと願っていることが伝わり、とても頼もしく思いました。この「笠松町あいさつ運動」は、着実に受け継がれ量から質への転換を考える時期になっており、今後この活動を通じて何を学ぶか、どんなことを感じ得るのか、どう生かしていくのかを考え、これからのボランティア活動に生かしてもらいたいと思います。最後に笠松町の将来を担う生徒さんたちの実直な考えを受け止め、町民挙げて応援していきたいと思います。



### 笠松中学校

平成29年度 後期生徒会  
 会長 安田 妃々華さん  
 副会長 北川 真旺さん  
 加藤 千聖さん  
 森 孝介さん  
 東 葉那さん

### 地域の大人

志智慈朗(青少年育成推進指導員・青少年育成町民会議副会長)  
 岩村雅人(青少年育成推進員・道徳のまち笠松推進会議会長)  
 葛谷昌彦(青少年育成推進員・道徳のまち笠松推進会議顧問)  
 遠藤 聡(前・社会教育主事)